

KATSUKI  
TOCHIO

栃  
尾  
克  
樹

YURIKO TSUJI  
辻ゆり子 ピアノ

バリトコサクソフォーンによる

詩人の恋

2024年

8/18 (日)

きたまち茶論 (北半田西町)

奈良県奈良市北半田西町1番地

近鉄奈良駅下車徒歩約10分

1階席 4,000円  
2階席 3,000円

各回定員: 25名

\*二階席は視界が遮られますが、寛いでお聴きいただけます

① 開演 14:00 (開場 13:30)

② 開演 17:00 (開場 16:30)

※2回公演

プログラム

羊は安らかに草を食み

Schafe können sicher weiden

J.S.バッハ

アダージョとアレグロ

Adagio & Allegro op.70

R.シューマン

詩人の恋 Dichterliebe op.48

R.シューマン

アダージョ Adagio

コダーイ

主催、お問い合わせ / ならdeコンサート  
naradeconcert@gmail.com TEL 070-8436-7113

後援 / 奈良市



# 奈良の町家で聴く バリトンサクソフォーンが奏でる ドイツリート

楽しいトークで場を和ませ、しっかりと音楽を聴かせる栃尾のコンサートは「きたまち茶論コンサート」シリーズです。すっかり定着してきました。今回は彼が深く愛してやまないドイツリート（歌曲）からシューマン歌曲集「詩人の恋」全曲をとりあげる。言葉がないからこそ、イマジネーションが掻き立てられ心に響いてくる。もちろん室内楽作品での幅広い表現力も聴きどころだ。

シューマンの歌曲集「詩人の恋」と室内楽曲「アダージョとアレグロ」を聴き比べてみるのも一興だろう。



## CD《冬の旅》レビューより

2020年レコードアカデミー賞 吹奏楽/管・打楽器特別部門賞

サクソフォーンで奏でる音楽としては類を見ないほどの深く、静かな世界がここで表出されているから、そして言葉を伴わなくともシューベルトが音楽で描こうとした世界を感じ取ることができる

『レコード芸術2023年7月最終号』後藤洋(作曲 音楽評論)

ドイツリートに特別に思い入れがあるという栃尾による他の歌曲も聴いてみたくなる

『音楽現代2021年3月号』横谷喜一

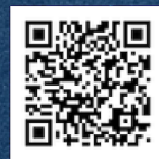
栃尾克樹 Katsuki Tochio

大阪府藤井寺市出身。大阪府立生野高等学校卒業。喜田賦、阪口新、富岡和男の各氏にサクソフォーンを師事。1986年、東京藝術大学卒業。同年、民音コンクール「室内楽」一位。高橋悠治、波多野睦美とともにトリオ「風ぐるま」として活動。CDにはソロアルバム6枚のほか、「風ぐるま」「アルモ サクソフォーン クアルテット」ジャンルを越えたアンサンブル「カラーズ」などがある。2022年、東大寺大仏殿における東日本大震災犠牲者慰霊『合同の祈り』で奉納演奏。東京佼成ウインドオーケストラ団員、武蔵野音楽大学准教授、聖徳大学非常勤講師。



辻 ゆり子 Yuriko Tsuji

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。第10回熊楠の里音楽コンクール第1位。ピアノを右近恭子氏に伴奏法をD.ボールドウィン、益子明美の両氏に、チェンバロを戸崎廣乃、大塚直哉の両氏に師事している。波多野睦美、高橋薫子、アテフ・ハリムなどと共演を重ねる。コンサート企画にも力をいれており、2018年「東大寺本坊 音楽の調べ」12公演をコーディネート、「きたまち茶論コンサートシリーズ」を手掛ける。『ならdeこんさと』を主宰



ホームページ

チケット購入

ならdeこんさと

TEL 070-8436-7113

naradeconcert@gmail.com



PassMarket

Nara  
for  
Culture

ムジークフェストなら 2024